

すでに多くの部で3年生が活動から退いて1.2年生が主体となっていると思いますが、野球部も甲子園が終わり、新チームが始

動しました。最後のミーティングでは3年生全員から1.2年生に向けて感謝の気持ちと激励の言葉がかけられていました。17日神戸新聞北播版にはその様子が掲載さ



れました。秋の大会に向けて新チームの皆さんは頑張ってください。3年生はお疲れ様でした。

8月17日には加東市長を訪ね、支援に対してのお礼と大会の報告をしてき

ました。さらに8月18日にはいつも大きく取り上げていただいた神戸新聞社に大会の報告と取り上げていただいた記事のお礼に伺いました。多くの声援をいただいたことへの感謝の気持ちを述べ、またエピソード的な内容の話もたくさんさせていただき、甲子園大会出場に関する取材をしていただきました。8月19日運動面にてその内容が掲載されました。他の新聞もそれぞれの視点で本校を取り上げていただいております、本当にありがたく思っています。

さて、3年生が出場できる大会が残っていて3年生が部活動で頑張っている部は、男子バレー部、男女バスケット部、サッカー部、陸上部、柔道部といったところでしょうか。それぞれ思いを持って頑張ってくれていると思いますが、この時期まで続けようと思えば、それなりの準備も必要ですし、大変なことも多いでしょう。就職試験や大学受験など自分の将来を決める試験との両立も果たさなくてはなりません。それでも自分で決めたことに自分でしっかりと向き合い、しんどくても頑張り抜く力は、これからの将来に必ず役立ちます。私も陸上部の顧問をしていた頃、駅

まで頑張る生徒がいました。他の部の3年が退く中、思いを持って継続していることとはいえ、焦ったり、悩んだりすることもあると思いますが、3年生の10月に自己記録を更新するものも多く、3年生の力の凄さを生徒たちから学んだ次第です。そして3年生がこの時期まで頑張ってくると1.2年生もその3年生の姿を見て育ちます。とてもありがたい存在になります。その3年生にとって、2学期は就職試験、指定校推薦等の推薦入試など進路を決める大切な時期となります。入試方法については、どのスタイルを利用するかは人それぞれです。例えば指定校推薦の場合、評定平均が影響します。これは通知表に表れる成績の1.2年3学期と3年1学期の成績の平均です。3年生になって急に意識しても間に合わない、足りないというケースが出てきます。1年生での文理選択をしっかりとっておかねば、科目を満たしていないというケースも出てくるので、2年で進路を決めるというよりは、早くからその準備しておく必要があるということは理解しておいて欲しいと思います。自らの進路について十分に考えられていない人は、自分が何に向いているか、自分の長所は何か、自分の良いところを活かすにはどうすれば良いかなどしっかりと考えておいてください。2学期以降の校長面談でそのあたり話を聞きますのでよろしくお願いします。

夏季休業も残り10日あまり。夏季休業はいかがでしたか？しっかりとまとめをしながら2学期のスタートのことも意識して生活のリズムを整えてください。また、新型コロナ感染についても高止まりが続いています。感染しない、広めないといった基本的なことをしっかりと守り、体調管理に努めてください。夏の疲れは思わぬところから来ます。一人ひとりが健康に対しての意識を高めないことには、感染防止対策も進みませんし、社会の動きを止めないで進めていくことはできません。お互いに協力しながら健康への意識を高めていきましょう。よろしくお願いします。

明日からは陸上部が県ユース大会(新人大会)です。柔道部横山選手は国体予選の近畿ブロック大会に出場、バドミントン部は先日個人県大会予選を経て9月に行われる県新人大会個人の部に臨みます。男女バスケット部とサッカー部は東播磨リーグ戦の真っ只中。男女バスケット部は10月のウインターカップ県予選を目指して、男女バレー部は東播磨地区リーグ戦を通して春高バレーの県大会に向けてこれから練習も佳境に入るでしょう。野球部は秋季大会も始まり、それぞれの部で新人大会に向かって行きます。文化部も総合文化祭に向けた活動が活発になってくるでしょう。2学期に向けた準備を進めてください。行事もできる限りやれることを考えて実施していきたいと思っています。

